

平成29(2017)年度
若手研究者ワークショップ
(ブラジル)
申請書

学振 記入欄	受付番号
-----------	------

①分科細目コード	
②分科	
③細目	
④領域	
⑤審査希望領域*該当者のみ	

【1. 日本側コーディネーター】

(フリガナ) 氏名	(姓) (名)	性別	1. 男 2. 女
生年月日	西暦 年 月 日生 (2017年4月1日現在 歳)		
現職	所属機関・部局名	職名	
所属機関 住所等 連絡先	〒 TEL: FAX: Email:		
最終学位 取得年月日	最終学位: 取得年月日:(西暦) 年 月 取得機関:		

【2. ブラジル側コーディネーター】

氏名	(姓) (名)	性別	1. 男 2. 女
現職	所属機関・部局名	職名	
所在地			

【3. ワークショップ】

ワークショップ名 (和文)	
実施日程	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (日間)
実施場所	

参加者数 <small>代表者及びメンター含む</small>	日本側参加者: 名 ブラジル側参加者: 名
参加若手研究者の選抜方針・基準、選抜方法を記述してください。	
準備会・整理会を行う場合は、実施日程及び実施場所を記述してください。	

【4. 日本側メンター】

氏名(姓名) フリガナ(姓名)	所属機関・部局名・職名	最終学位取得 年月日(西暦)	専門分野

【5. ブラジル側メンター】※姓はすべて大文字表記してください。

氏名(姓名) フリガナ(姓名)	所属機関・部局名・職名	専門分野

【6. 国際研究交流活動実績及び本ワークショップとの関係】

①日本側コーディネーターが、本会の国際交流事業*を現在実施中、あるいは過去5年間(平成24年度～平成28年度)に採択されたプログラムで研究代表者等を務めたことのある場合には、それらの事業全てを記入して下さい。

*該当のない場合には「該当なし」と記入して下さい。

*事業名・課題名・交流相手国・採用期間・役割(研究代表者、コーディネーター、スピーカー等)を全て記入して下さい。

②これまでの国際的な研究交流活動の実績(①を含む)と本申請課題との間に関連性がある場合は具体的に記入して下さい。

*ここで言う本会の国際交流事業とは次の通り。

二国間交流事業(共同研究・セミナー)、特定国派遣研究者事業、日中医学交流事業、アジア学術セミナー、国際共同研究事業(スイスとの国際共同研究プログラム(JRPs)、国際共同研究教育パートナーシッププログラム(PIRE プログラム)、欧州との社会科学分野における国際共同研究プログラム(ORA プログラム)、多国間国際研究協力事業(G8 Research Councils Initiative)、国際化学研究協力事業(ICC プログラム)、災害からの回復力強化等に関する領域横断的研究協力事業)、日中韓フォーサイト事業、日独共同大学院プログラム、先端科学(FoS)シンポジウム、リンダウ・ノーベル賞受賞者会議派遣事業、HOPEミーティング、先端研究拠点事業、アジア研究教育拠点事業、アジア・アフリカ学術基盤形成事業、研究拠点形成事業、論文博士号取得希望者に対する支援事業、外国人研究者招へい事業、国際研究集会、若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラム(ITP)、組織的な若手研究者等海外派遣プログラム、頭脳循環を加速する若手研究者戦略的海外派遣プログラム、頭脳循環を加速する戦略的国際研究ネットワーク推進プログラム、若手研究者ワークショップ(ブラジル)

【7. 人権の保護及び法令等の遵守への対応】

本欄には、研究計画を遂行するに当たって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報等の取扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合に、どのような対策や措置を講じるのか記述してください。例えば、個人情報等を伴うアンケート調査・インタビュー調査、国内外の文化遺産の調査等、提供を受けた試料の使用、侵襲性を伴う研究、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験など、研究機関内外の情報委員会や倫理委員会等における承認手続きが必要となる調査・研究・実験などが対象となりますので手続きの状況も具体的に記述してください。

① 該当あり () 該当がある場合には左記に○印を付した上、対応を下記に記入してください。

② 該当なし () 該当がない場合には左記に○印を付してください。

【8. 日本学術振興会から交付を希望する経費】(単位:千円)

経費区分	日本開催のワークショップ	ブラジル開催のワークショップ
①外国旅費		____ 日間 ____ 人 ____ 千円
②国内旅費 A. 準備会	____ 日間 ____ 人 ____ 千円	____ 日間 ____ 人 ____ 千円
B. 本会合(1回)	____ 日間 ____ 人 ____ 千円	
C. 整理会(1回以内)	____ 日間 ____ 人 ____ 千円	____ 日間 ____ 人 ____ 千円
③開催経費	____ 千円	____ 千円
④業務委託手数料	____ 千円	____ 千円
	合計 ____ 千円	合計 ____ 千円

- 注1) 該当する開催地の欄に記載してください。開催地にかかわらず、合計金額は 800 万円以内にしてください。
- 注2) ①外国旅費と②国内旅費の単価は、日本側コーディネーターの所属機関の旅費規程等に従って積算してください。
- 注3) ②国内旅費のうち A.準備会は、日本開催の場合は 2 回以内、ブラジル開催の場合は 1 回以内となります。
- 注4) ④業務委託手数料は、研究交流経費(①～③の合計)の 10%以内になしてください。
- 注5) 査定に基づき申請された額から減額される場合があります。
- 注6) 日本開催の場合は、準備会・整理会も日本で開催してください。